

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 抗合成酵素症候群の分類基準プロジェクト

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 近藤康博

[研究の背景] 抗合成酵素症候群 (ASSD: anti-synthetase syndrome) は多様な症状を伴うまれな全身性自己免疫性疾患である。ASSD は通常、抗 aminoacyl-tRNA synthetases (ARS) 抗体、筋炎、間質性肺疾患、炎症性関節、レイノー現象、メカニックハンド、発熱などに関連がある。しかし、世界の様々な地域の臨床医や研究者に一般化可能で広く受け入れられ、有用な、データとコンセンサスに基づく ASSD の分類基準を開発する統一的な取り組みはまだ行われていない。この多施設データベースを構築することで、世界中の研究者間の共同研究が促進すると考える。

[研究の目的] 臨床研究および治験のための ASSD のデータおよびコンセンサスに基づく分類基準を開発し検証する。また、さまざまな参加施設間で抗合成酵素症候群の共同臨床研究および橋渡し研究を確立する。

[研究の方法] リウマチ医、神経内科医、皮膚科医、呼吸器内科医、内科による ASSD と臨床診断された 18 歳以上の症例を対象とし、その臨床データ等を抽出する。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 武井玲生仁
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139